

2024 年度 第 3 回 日本バレーボール学会理事会 議事録

日時:2024 年 8 月 21 日(水)13:00~14:30

場所:Zoom ミーティング

出席者:黒川貞生会長, 石手靖副会長, 吉田清司副会長, 松井泰二理事長, 田中博史副理事長, 後藤浩史監事, 久保田もか監事, 高根信吾, 縄田亮太, 小川宏, 沼田薫樹, 根本研, 榎本翔太, 杉山哲平, 永谷稔, 市川智之, 梅崎さゆり, 湯澤芳貴, 中瀬巳紀生各理事(オンライン 19 名)

委任:濱田幸二, 高野淳司, 内田和寿, 高橋宏文, 金子美由紀, 布村忠弘, 小松香奈子, 加戸隆司, 石丸出穂, 飯島康平各理事(10 名)

欠席:横矢勇一理事(1 名)

挨拶:黒川会長より挨拶があり, 続けて司会進行により議事に入った。

I. 議事録の承認

1. 2024 年度第 2 回理事会議事録の承認

原案の通り承認された。

II. 報告事項

1. 総務委員会報告

湯澤総務委員長より, 各委員会から会員に向けてのメール配信を積極的に利用するように呼びかけがあった。

2. 企画委員会報告

沼田企画委員長より【報告資料 0301】に基づき, 2024 バレーボールミーティングは盛況のうちを終了したこと, また, 近日中に決算が完了することが報告された。

3. 編集委員会報告

梅崎理事より, 機関紙の電子ファイルを J-STAGE にアップロードする作業を行なっているものの操作方法に不明確な部分があるため, 吉田康成前理事に助言を仰いでいること, 現時点で来年の機関紙への投稿が 2 編あることが報告された。

また黒川会長より, 第 2 回理事会で決定したように今年度から機関誌の電子化に伴い冊子体の送付を行わないこと, 加えて機関誌 26 巻の目次の周知を会員に対して可及的速やかにメールで連絡するよう編集委員会に要請がなされた, なお, 一連の手続きについては, 前回の理事会の決定に従い, 編集委員会がメールの文面を作成し, 総務委員会がメールの配信を

行うこととなった。

4. 渉外委員会報告

横矢渉外委員長の代理として松井理事長から、今後委員会で協力し、協賛金の獲得を行なっていくことが報告された。

5. 広報委員会報告

縄田広報副委員長より、理事会議事録をHPにアップロードするタイミングがわからないことが説明され、今後は以下の流れで行うこととなった。

- ① メールで主要役員、全理事の承認を得る。
- ② ①で承認が得られたタイミングでHPにアップロードする。
- ③ 次回理事会では、「すでにメールにて議事録が承認されている」ことを報告する。

また、縄田広報副委員長より資料（資料番号なし）を用いて、広報委員会を開催し各委員の役割分担を決定したことが報告された。

6. 研究推進委員会報告

報告事項なし。

III. 審議事項

1. 2025年度研究助成募集について

小川研究推進副委員長より【議事資料 0301】に基づいて説明がなされ、下記の修正を行うことでこれが承認された。

- ・申請期限が「2025年1月7日（月）」となっており曜日が誤っていたため、その部分を「火」に修正する。

2. 2025 ミズノスポーツ振興財団「スポーツロジー研究助成」への学会推薦について

小川研究推進副委員長より【議事資料 0302】に基づき説明がなされこれが、承認された。

3. 年会費納入について

湯澤総務委員長より【議事資料 0303】に基づき説明がなされ、年会費の納入について下記の通り行うことが承認された。

- ・年会費未納者に対して、納入のお願いをメールで配信する。
- ・領収書については、無記名の領収書を納入者に対してメールで配信する。この際、領収書にはパスワードをかけ、パスワードは別便のメールで配信する。
- ・メールアドレスが不明等の理由でメールを配信できない会員については、郵送にて対応する。

4. 2024 年度第 30 回学会大会および今後の開催について

沼田企画員長より【議事資料 0304】、追加資料（資料番号なし）に基づき、2024 年度第 30 回学会大会について説明がなされ、慶應義塾大学で行うことが承認された。なお、議論の結果、開催日程については下記の流れで決定することが承認された。

- ① 2025 年 2 月 23 日、24 日に慶應義塾大学で開催できるかどうかを石手副会長が確認する。同時に、講演を依頼しているフィリップ・ブラン氏が同日程で講演を行うことが可能かどうかを確認する。
- ② 上記が叶わなかった場合は、2025 年 2 月 25 日、26 日に慶應義塾大学で開催し、同様にフィリップ・ブラン氏が同日程で講演を行うことが可能かどうかを確認する。
- ③ 結果をメールにて審議する。

また、吉田副会長より「第 30 回学会大会」を「第 30 回記念大会」に修正することが提案され、これが承認された。

さらに、沼田企画員長より【議事資料 0304】に基づき、2025 バレーボールミーティング、2025 年度 第 31 回大会のテーマ、日程、開催場所検討の進捗報告がなされ、現在の方向で準備を進めていくことが承認された。

5. 元 27 周年記念事業および 30 周年記念事業の進捗状況について

① 元 27 周年記念事業

松井理事長から「元 27 周年記念事業」のデータを「東京からパリへの軌跡」という形で、パリオリンピックでのデータと合わせて公表することを日本文化出版ならびに日本バレーボール協会とともに進めたいとの報告がなされ、その方向性が承認された。

② 30 周年記念事業

松井理事長から、30 周年記念事業について、予定通り 2026 年度に実施できるよう準備を進めていくことが説明され、これが承認された。

なお、上記①および②について、ワーキンググループに関心のある理事を加えて、web ミーティングを早期に開催し、着実にプロジェクトを推進し、期日までに完了できるよう松井理事長に要請がなされた。

6. 協賛金獲得の手続きの進捗状況について

黒川会長より、既に決定している協賛金の計画的な獲得についてその重要性が再度説明され、担当者（渉外委員会・正副理事長および副会長で検討し、次回理事会で工程表を提案することが決定した。

7. その他

黒川会長より、発展途上の国々にバレーボールを送るものの検討が提案され、渉外委員会で検討することが承認された。

縄田理事より、広報活動において、他組織（学連等）と協定を締結することの重要性が説明され、今後、必要に応じて他組織と協定を締結していくこと、協定書案を広報委員会が作成し次回理事会、もしくはメールにて審議することが承認された。

IV. 挨拶 吉田副会長より熱心な討議への謝辞が述べられ議事を終了した。

次回開催予定:2024 年 11 月 12 日(オンライン)

以上

書記 榎本翔太